

第3回都留工業交流展

に出展

ACTIVE KUMIAI

第3回都留工業交流展
(同実行委員会・都留市商
工会主催、木村勝幸実行
委員長)が11月10日、11日、
12日(金・土・日)の3日間、
都留市上谷の「びゅあ富
士」で開催された。

同交流展は、都留市内
の企業の高い技術や優れ
た製品・サービス等を一
堂に展示し、出展企業同
志のパートナー発掘や新
規取引先拡大等、今後の
ビジネスチャンスの創出
と来場者に市内の企業の
ものづくりの状況を理解
してもらうことを目的に開催され、精密機器製造加工や
織物の製造業者など40の企業、団体が出展した。今回は、
市内にある山梨県立谷村工業高等学校の生徒による出
展も加わり、さらに魅力がアップした。

中央会会員からは2組合が出展した。谷村織物工業協
(高部理事長)は、傘生地を使ったバック、婦人物のジャ
ケット、スカートなど独特の風合い感のある開発品の展
示を行ったほか、組合員企業の先染め生地による傘や色
鮮やかなネクタイなどの展示があり、各社は製品の特徴
を熱心に説明していた。

都留機械金属工業協(木村理事長)は水を動力として
発電する水車の模型と発光ダイオード(LED)を組み
込んだ街路灯を展示したほか、3D加工された樹脂製品
や精密部品など組合員の
技術力の高さやオリジナ
リティーにあふれるもの
づくりへの取り組みなど
を展示していた。



水車の模型の展示

歴史的な円高により、
大企業の海外進出がますます
進展することが予想
される中、不断の努力と
旺盛な開拓精神により未
来を切り拓こうとする各
企業の意気込みが伝わる
交流展であった。



展示会の様子